

開講期	2025年度前期、2025年度後期			単位数	8.0単位
科目[授業]名	6514 グラフィック・デザイン			開講形態（隔週 偶数＝隔週2コマ）	週間授業
種別	クラス指定			定員	
履修可能学年	2年/3年/4年	重複履修	○	全学開講	○
曜日時限	前期(木曜2限、木曜3限)、後期(木曜2限、木曜3限)				
教室	E204(メディア室4)				
代表教員	里見 佳音				
担当教員	里見 佳音				
テーマと到達目標	グラフィックデザインとは、視覚的な情報を使って情報やメッセージを他者に伝達する手段です。イラストレーターなどのビジュアル表現者は、グラフィックデザインの視点を持って意図的に相手の目線を設計する力が必要とされます。この授業では、自分だけの「個性」の表現に、+グラフィックデザイン力という「価値」を増やすことを目標に、画作りで大事なことを学びながら、それぞれで調べ、考え、制作し、自身のビジュアル表現の幅を増やすきっかけづくりをしたいと考えています。				
概要	前期前半では世の中のグラフィックデザイン作品を参考にしながら、他者を意識した「画面作りで意識すべきこと」を学び、自身でもリサーチ・分析を重ね、複数の練習課題に取り組みながらグラフィックデザインの視点の獲得を目指します。前期後半ではその視点を使って、与えられたテーマに沿った課題制作を行います。後期は自身でテーマを選定し、しっかりと時間をかけて「個性と価値の両立」を目的とした作品作りを行います。課題制作時、授業時間外の制作時間が必要になります。				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員（複数の教員が担当する場合のみ記載）	授業方式
第1回	オリエンテーション（自己紹介）				対面授業
第2回	オリエンテーション（前期授業概要説明）				対面授業
第3回	広告視点で見るグラフィックデザインの基本／制作課題①説明				対面授業
第4回	「画面構造の理解」 ビジュアルアイデア考案法1／演習1				対面授業
第5回	「画面構造の理解」 ビジュアルアイデア考案法2				対面授業
第6回	「画面構造の理解」 演習2				対面授業
第7回	「画面構造の理解」 ビジュアルアイデア考案法3				対面授業
第8回	「画面構造の理解」 演習3				対面授業
第9回	「画面構造の理解」 アイデアを選択する				対面授業
第10回	「画面構造の理解」 制作課題のアイデア発表				対面授業
第11回	「画面構造の理解」 課題①作品の制作				対面授業
第12回	「画面構造の理解」 課題①作品の制作				対面授業
第13回	「画面構造の理解」 課題①作品の発表・講評				対面授業
第14回	「画面構造の理解」 課題①作品の発表・講評				対面授業
第15回	「目線をつくる」制作課題②説明				対面授業
第16回	「目線をつくる」リサーチ・自己テーマの設定				対面授業
第17回	「目線をつくる」アイデアチェック／個人面談・経過共有				対面授業
第18回	「目線をつくる」アイデアチェック／個人面談・経過共有				対面授業
第19回	「目線をつくる」アイデアチェック／個人面談・経過共有				対面授業
第20回	「目線をつくる」アイデアチェック／個人面談・経過共有				対面授業
第21回	「目線をつくる」中間発表				対面授業
第22回	「目線をつくる」中間発表				対面授業
第23回	「目線をつくる」実制作／経過共有				対面授業
第24回	「目線をつくる」実制作／経過共有				対面授業

第25回	「目線をつくる」実制作／経過共有		対面授業
第26回	「目線をつくる」実制作／経過共有		対面授業
第27回	「目線をつくる」プレゼンテーション準備		対面授業
第28回	「目線をつくる」プレゼンテーション準備		対面授業
第29回	「目線をつくる」課題②完成／発表／講評		対面授業
第30回	「目線をつくる」完成／発表／講評／後期の課題について		対面授業
第31回	前期授業内容振り返り		対面授業
第32回	オリエンテーション（後期授業概要説明）		対面授業
第33回	「個性と価値の両立」ゲスト講師特別講義①		対面授業
第34回	「個性と価値の両立」ゲスト講師特別講義①		対面授業
第35回	「個性と価値の両立」アイデアチェック／個人面談・経過共有		対面授業
第36回	「個性と価値の両立」アイデアチェック／個人面談・経過共有		対面授業
第37回	「個性と価値の両立」アイデアチェック／個人面談・経過共有		対面授業
第38回	「個性と価値の両立」アイデアチェック／個人面談・経過共有		対面授業
第39回	「個性と価値の両立」ブラッシュアップ／個人面談・経過共有		対面授業
第40回	「個性と価値の両立」ブラッシュアップ／個人面談・経過共有		対面授業
第41回	「個性と価値の両立」中間プレゼンテーション／発表		対面授業
第42回	「個性と価値の両立」中間プレゼンテーション／発表		対面授業
第43回	「個性と価値の両立」ゲスト講師特別講義②		対面授業
第44回	「個性と価値の両立」ゲスト講師特別講義②		対面授業
第45回	「個性と価値の両立」実制作		対面授業
第46回	「個性と価値の両立」実制作		対面授業
第47回	「個性と価値の両立」実制作／経過共有		対面授業
第48回	「個性と価値の両立」実制作／経過共有		対面授業
第49回	「個性と価値の両立」実制作／中間経過共有		対面授業
第50回	「個性と価値の両立」実制作／中間経過共有		対面授業
第51回	「個性と価値の両立」実制作／経過共有		対面授業
第52回	「個性と価値の両立」実制作／経過共有		対面授業
第53回	「個性と価値の両立」プレゼンテーション準備		対面授業
第54回	「個性と価値の両立」プレゼンテーション準備		対面授業
第55回	「個性と価値の両立」プレゼンテーション準備		対面授業
第56回	「個性と価値の両立」プレゼンテーション準備		対面授業
第57回	「個性と価値の両立」完成／発表		対面授業
第58回	「個性と価値の両立」完成／発表		対面授業
第59回	「個性と価値の両立」講評		対面授業
第60回	「個性と価値の両立」講評・総評		対面授業
成績評価の基準	成績評価：課題制作物の質や完成度、出欠状況、授業態度から総合的に評価します。（制作物評価60％／出欠30％／授業態度10％） 単位認定：全授業の2/3以上の出席、及び課題作品の提出が必要になります。		
履修にあたっての留意事項	・遅刻は厳禁。無断での遅刻・欠席は授業態度に必ず影響しますので、やむを得ない場合は必ず事前に連絡してください。 ・シラバスの内容や制作課題数は状況を見ながら変更する可能性があります。 ・特別講義①②はゲスト講師のスケジュール次第で日程変更、もしくは中止する場合があります。 ・授業外での制作作業は確実に発生します。教室外や学外での作業ができるようPC（Adobe契約済み）の所有をお勧めします。 ・ゼミ履修者が一定数以上の場合は、個人所有のPC持参をお願いする場合があります。 ・2年生は「デジタルデザインの基礎」の単位を取得している学生を優先的に履修登録します。		

オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細	対面授業のみ（やむを得ず実施する場合は、ZOOM使用の同時双方向型）
【種別】人数制限（抽選）授業の優先条件	

◆教科書・教材

教科書以外に必要な教材費用	課題制作で必要になる道具（Adobeソフト・ツール・素材・画材等）は各自で購入、調達してください。		
教科書	必要ありません。	教科書(ISBN)	
参考文献		参考文献(ISBN)	